

**SHARP**<sup>®</sup>

# 2回線LAN拡張ガイド

# もくじ

本書の記載内容について .....	2
2回線LAN機能について .....	3
2回線LAN機能を使用する前に .....	4
• 有線LANアダプターを接続する .....	4
• 2回線LAN機能の設定 .....	5

## 本書の記載内容について

このガイドでは、有線LANアダプターを装着して2系統のネットワークで複合機を共用できるように拡張した場合の、複合機の設定方法や注意事項について記載しています。

### お願い

- このガイドではこの製品をご使用いただくにあたり、導入者および利用者がお使いのコンピューターや Web ブラウザーについて実用的な知識を持っていることを想定して説明しています。
- OS（オペレーティングシステム）やWebブラウザに関する事柄については、必要に応じてOSやWebブラウザのガイドまたはヘルプ機能を参照してください。
- このガイドでは、画面の説明や操作手順は、Internet Explorer®を使用して説明しています。OSのバージョンや使用されるWebブラウザにより表示される画面が異なることがあります。
- このガイドは内容について十分注意し作成しておりますが、万一ご使用中にご不審な点・お気づきのことがありましたら、複合機に付属のスタートガイドに記載のシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店、または複合機に付属のスタートガイドに記載のシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- お客様もしくは第三者がこの製品および別売品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

### ご注意

- このガイドの内容の全部または一部を、当社に無断で転載、あるいは複製することを禁止します。
- このガイドの内容は、改良のため予告なく変更することがあります。

### 本文中で説明しているイラスト、操作パネル、タッチパネル、Webページ設定画面について

複合機の機能や使いかたを説明するために、一部説明と異なる周辺装置の装着状態で説明している場合があります。内容によっては、モデルや周辺装置の装着状況によって使用できない場合があります。詳しくは、複合機に付属のユーザーズマニュアルを参照してください。

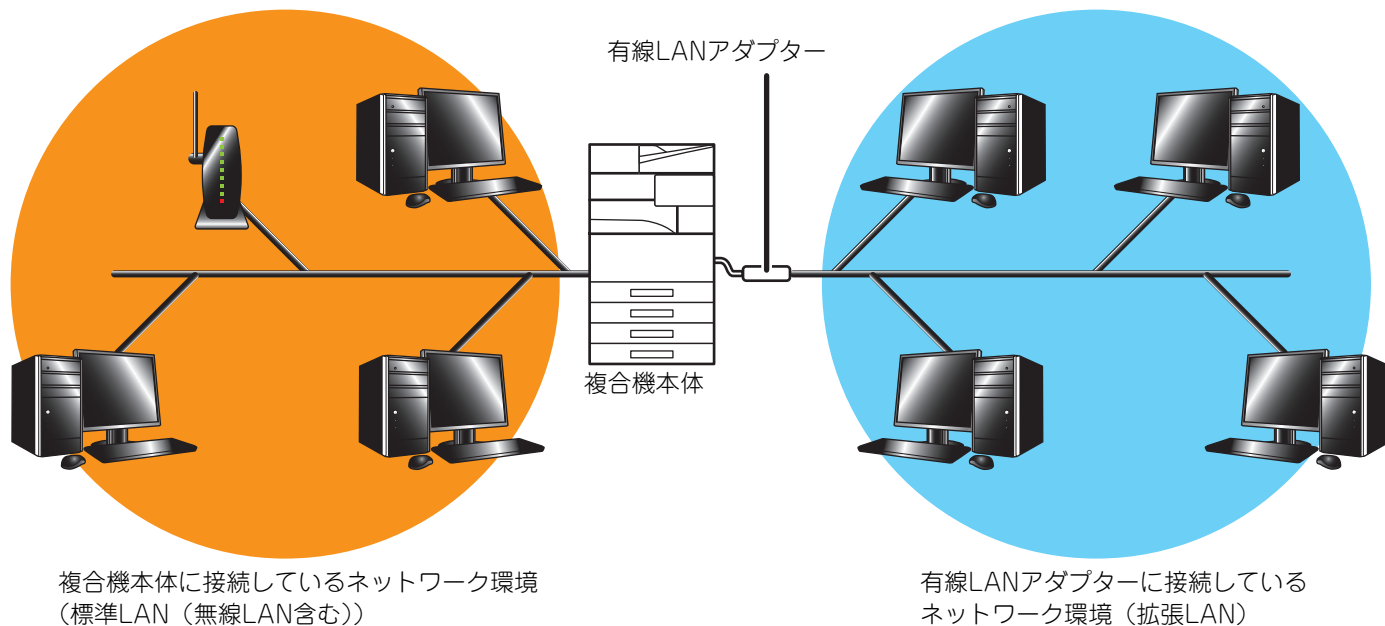
ガイドに記載している操作画面、表示されるメッセージ、キー名称などは改良変更などにより実際の表示と一部異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

ガイドで説明している内容は、フルカラー複合機を使用した状況で説明しています。

内容によっては、モノクロ複合機で使用できない内容があります。

# 2回線LAN機能について

複合機本体には、LANコネクタを標準装備していますが、有線LANアダプターを装着すると、別のネットワーク環境に接続することができ、異なるネットワーク環境から1台の複合機を共有することができます。



本書では便宜上、複合機標準のLANコネクタや無線LANに接続しているネットワーク環境を「標準LAN」、有線LANアダプターに接続しているネットワーク環境を「拡張LAN」と呼びます。

## 2回線LAN機能を使用する際の注意

- 標準LAN側と拡張LAN側のネットワーク機器に同じIPアドレスや同じコンピューター名が存在する場合、複合機から誤った送信先にデータが送信される可能性があるため、標準LAN側と拡張LAN側は異なるセグメント設定を行うとともに、IPアドレスやコンピューター名が重複しないようにしてください。
- デフォルトゲートウェイは標準LAN側のみ設定可能であり、拡張LAN側からセグメント外への通信は行われません。
- 複合機は標準LANと拡張LAN間でブリッジ/ルーティングを行いません。標準LANから複合機経由で拡張LANへ、またはその逆の通信は行えません。
- ご利用のネットワーク構成によっては、クライアントポートを有効にすることで、予期せぬエラーが発生する場合があります。
- 拡張LANの設定内容によっては、標準LAN側と拡張LAN側それぞれに対して情報漏えいが発生する可能性があるため、使用時には双方のネットワーク管理者で協議、検証のうえ運用ください。誤った使用方法によって発生した損害に対し、当社は責任を負いません。
- 「パブリックフォルダー設定/NAS設定」を有効した場合は、複合機内の共有ストレージに対し、標準LAN、拡張LAN双方からアクセスできます。  
複合機を中継したファイル送受信を禁止するためにも、拡張LAN利用時は「パブリックフォルダー設定/NAS設定」を無効に設定することを推奨します。

# 2回線LAN機能を使用する前に

有線LANアダプターを複合機に接続し、ネットワーク設定を行います。

## 有線LANアダプターを接続する

複合機の電源を切った状態で、有線LANアダプターを複合機のUSBコネクタ（Aタイプ）に接続します。

接続の方法など詳細については、有線LANアダプターに付属の取扱説明書を参照してください。

使用できる有線LANアダプターについては、お買いあげの販売店またはスタートガイドに記載のシャープお客様ご相談窓口へお問い合わせください。



- 複合機の電源が入っている状態で、有線LANアダプターを抜き差ししないでください。
  - 複合機の電源が入っているときに、誤って有線LANアダプターが抜けてしまった場合は、複合機の電源を切り、有線LANアダプターを接続してから、複合機の電源を入れてください。
-

## 2回線LAN機能の設定

複合機で次の設定を行ってください。



標準LANの設定については、複合機に付属の取扱説明書を参照してください。

### 拡張LAN設定

「設定（管理者）」 → 「システム設定」 → 「ネットワーク設定」 → 「拡張LAN設定」で設定します。

項目	工場出荷時
■ 拡張LAN設定	
● 拡張LANを有効にする	有効
● IPv4設定	
▶ DHCP	有効
▶ IPv4アドレス	0.0.0.0
▶ サブネットマスク	0.0.0.0
● IPv6設定	
▶ IPv6	有効
▶ DHCPv6	有効
▶ 手動設定アドレス/プレフィックス長	—
● MTU設定	
▶ MTU	1500
● Pingコマンド	
▶ IPv4	—
▶ IPv6	—
● DNS設定	
▶ IPv4設定	
◆ プライマリーサーバー	—
◆ セカンダリーサーバー	—
▶ IPv6設定	
◆ プライマリーサーバー	—
◆ セカンダリーサーバー	—
▶ ドメイン名	—
● IEEE802.1x設定	
▶ IEEE802.1x認証(有線)	無効
▶ EAP認証方式	EAP-TLS
▶ EAPユーザー名	—
▶ パスワード	—

項目	工場出荷時
▶ サーバー認証を行う	有効
▶ EAPタイムアウト	10
▶ EAPリトライ回数	3回
▶ 機器証明書の状態	(証明書導入状態を表示)
▶ 認証局証明書の状態	(証明書導入状態を表示)

### ポート設定(拡張LAN)

「設定 (管理者)」 → 「システム設定」 → 「セキュリティ設定」 → 「ポート設定(拡張LAN)」 で設定します。



ポート設定(拡張LAN)のポート番号は標準LANで設定されたポート番号を表示しており、拡張LANの設定では変更できません。

項目	工場出荷時
■ ポート設定(拡張LAN)	
● サーバーポート	
▶ HTTP	有効
◆ ポート番号	80
▶ HTTPS	有効
◆ ポート番号	443
▶ FTPプリント	有効
◆ ポート番号	21
▶ Rawプリント	有効
◆ ポート番号	9100
▶ LPD	有効
◆ ポート番号	515
▶ IPP	有効
◆ ポート番号	631
▶ IPP-SSL/TLS	無効
◆ ポート番号	443
▶ 連結出力(受信)	無効
◆ ポート番号	50001
▶ リモートPCスキャン	無効※
◆ ポート番号	52000
▶ リモートオペレーションパネル:	無効
◆ ポート番号	5900
▶ SNMPD	有効
◆ ポート番号	161
▶ SMB	無効
▶ SMTP	無効
▶ BMLinkS	無効※
▶ WSD	無効※

項目	工場出荷時
▶ プリントリリース	無効
◆ ポート番号	53000
▶ Sharp OSA(拡張プラットフォーム)	
◆ HTTP	無効
•ポート番号	10080
◆ HTTPS	無効
•ポート番号	10443
● クライアントポート	
▶ HTTP	無効
▶ HTTPS	無効
▶ FTP	無効
▶ FTPS	無効
▶ SMTP	無効
▶ SMTP-SSL/TLS	無効
▶ POP3	無効
▶ POP3-SSL/TLS	無効
▶ SNMP-TRAP	無効
◆ ポート番号	無効
▶ ジョブ終了通知	無効
▶ LDAP	無効
▶ LDAP-SSL/TLS	無効
▶ SMB	無効
▶ SNTP	無効
▶ mDNS	有効
▶ 連結出力(送信)	無効
▶ データバックアップ(送信)	無効
▶ プリントリリース	無効
▶ XMPP	無効
▶ syslog	無効
◆ ポート番号	514
▶ syslog-SSL/TLS	無効
◆ ポート番号	6514

※ 設定は変更できません。



シャープ株式会社